

平成 28 年 5 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 27 年 10 月 15 日

上場会社名 株式会社新東京グループ 上場取引所 東
 コード番号 6066 URL http://www.mr-shintokyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉野 勝秀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小野澤 歩 (TEL) 047(383)7001
 四半期報告書提出予定日 ー 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第1四半期の連結業績 (平成27年6月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第1四半期	1,130	—	△16	—	△28	—	△97	—
27年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 包括利益 28年5月期第1四半期 △97百万円 (—%) 27年5月期第1四半期 ー百万円 (—%)

2. 当社は、平成27年5月期第1四半期連結累計期間においては四半期連結財務諸表を作成していません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第1四半期	△19.72	—
27年5月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第1四半期	3,702	646	17.5
27年5月期	4,054	744	18.4

(参考) 自己資本 28年5月期第1四半期 646百万円 27年5月期 744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年5月期	—	—	—	—	—
28年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想 (平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,945	79.0	12	58.3	△12	—	△82	—	△16.53
通期	5,000	92.5	200	120.5	150	136.4	50	104.2	10.08

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期1Q	4,960,000株	27年5月期	4,960,000株
② 期末自己株式数	28年5月期1Q	一株	27年5月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期1Q	4,960,000株	27年5月期1Q	4,960,000株

※ 四半期報告書提出予定日について

当社は有価証券報告書の提出義務がないため、四半期報告書につきましても提出する予定はございません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料 2 ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年6月1日～平成27年8月31日）における世界経済は、米国の景気回復からの金利引上げ予測、中国経済の失速懸念などからの世界的な株価下落不安など、不透明要因が残る状態で推移いたしました。一方、国内については、海外景気や株価動向等の下揺れリスクはあるものの、政府による景気対策や日銀の金融緩和を背景に、企業収益、雇用ならびに所得環境等の改善が続き、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

このような経済状況の中、当社グループの主要顧客となる建設業界においては、国土強靱化計画による公共投資の増加、民間設備投資の改善、また戸建て住宅着工数の増加など、堅調な気配を見せております。しかしながら建設資材の価格上昇や人手不足による労務費の増加など、経営環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

以上のような背景のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,130,973千円、経常損失は28,972千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は97,810千円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①環境プロデュース事業

環境プロデュース事業につきましては、売上高は502,416千円、セグメント利益は21,329千円となりました。

②メタルマテリアル事業

メタルマテリアル事業につきましては、売上高は517,323千円、セグメント利益は11,255千円となりました。

③建設解体工事事業

建設解体工事事業につきましては、売上高は116,027千円、セグメント損失は4,662千円となりました。

④新エネルギー事業

新エネルギー事業につきましては、セグメント損失は4,104千円となりました。

⑤戦略投資事業

戦略投資事業につきましては、セグメント損失は5,261千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,541,769千円となりました。主な内訳は、現金及び預金403,086千円、受取手形及び売掛金902,029千円、前渡金676,462千円であります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、1,160,318千円となりました。主な内訳は、建物及び構築物（純額）401,493千円、土地503,107千円であります。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、1,721,896千円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金351,477千円、短期借入金718,551千円、1年内返済予定の長期借入金260,889千円であります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、1,333,844千円となりました。主な内訳は、長期借入金878,187千円、社債300,000千円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、646,345千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表いたしました「当社連結子会社の火災事故に伴う特別損失の計上および平成28年5月期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	637,569	403,086
受取手形及び売掛金	974,730	902,029
商品	—	13,699
仕掛品	46,818	29,573
前渡金	676,462	676,462
未収入金	203,465	203,957
差入保証金	49,137	22,808
火災未決算勘定	—	276,214
繰延税金資産	5,560	681
その他	32,847	36,273
貸倒引当金	△23,769	△23,017
流動資産合計	2,602,822	2,541,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	894,588	644,864
減価償却累計額	△314,802	△243,370
建物及び構築物(純額)	579,785	401,493
機械装置及び運搬具	166,044	135,224
減価償却累計額	△124,652	△118,482
機械装置及び運搬具(純額)	41,391	16,741
土地	503,107	503,107
リース資産	331,765	108,754
減価償却累計額	△206,995	△70,263
リース資産(純額)	124,769	38,490
その他	27,143	27,050
減価償却累計額	△26,349	△25,066
その他(純額)	794	1,983
有形固定資産合計	1,249,849	961,818
無形固定資産		
のれん	26,029	23,732
その他	216	216
無形固定資産計	26,245	23,948
投資その他の資産		
投資有価証券	8,303	8,328
差入保証金	74,028	73,985
投資不動産	70,000	70,000
繰延税金資産	803	853
その他	30,051	28,883
貸倒引当金	△7,500	△7,500
投資その他の資産合計	175,686	174,551
固定資産合計	1,451,781	1,160,318
資産合計	4,054,603	3,702,087

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	394,907	351,477
短期借入金	737,000	718,551
1年内返済予定の長期借入金	307,252	260,889
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
リース債務	94,401	61,585
未払法人税等	56,137	43,742
未払金	57,090	161,074
その他	121,459	44,575
流動負債合計	1,848,249	1,721,896
固定負債		
社債	310,000	300,000
長期借入金	913,552	878,187
リース債務	214,917	136,443
繰延税金負債	8,976	8,976
その他	14,658	10,237
固定負債合計	1,462,104	1,333,844
負債合計	3,310,353	3,055,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	86,600	86,600
資本剰余金	75,600	75,600
利益剰余金	579,707	481,896
株主資本合計	741,907	644,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,342	2,249
その他の包括利益累計額合計	2,342	2,249
純資産合計	744,250	646,345
負債純資産合計	4,054,603	3,702,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

① 四半期連結損益計算書

	(単位：千円)
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)
売上高	1,130,973
売上原価	1,067,254
売上総利益	63,719
販売費及び一般管理費	79,952
営業損失(△)	△16,232
営業外収益	
受取利息	49
受取配当金	120
その他	1,343
営業外収益合計	1,513
営業外費用	
支払利息	12,317
社債利息	753
その他	1,183
営業外費用合計	14,253
経常損失(△)	△28,972
特別損失	
火災損失	61,718
特別損失合計	61,718
税金等調整前四半期純損失(△)	△90,691
法人税、住民税及び事業税	2,240
法人税等調整額	4,878
法人税等合計	7,119
四半期純損失(△)	△97,810
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△97,810

② 四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)
四半期純損失(△)	△97,810
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△93
その他の包括利益合計	△93
四半期包括利益	△97,904
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△97,904
非支配株主に係る四半期包括利益	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する事項）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

当第 1 四半期連結累計期間（自 平成 27 年 6 月 1 日 至 平成 27 年 8 月 31 日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					
	環境プロ デュース事業	メタルマテリ アル事業	建設解体工事 事業	新エネルギー 事業	戦略投資事 業	計
売上高						
外部顧客への売上高	502,416	517,323	116,027	—	△5,261	1,130,507
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	502,416	517,323	116,027	—	△5,261	1,130,507
セグメント利益又は損 失（△）	21,329	11,255	△4,662	△4,104	△5,261	18,557

	その他	調整額	合計
売上高			
外部顧客への売上高	466	—	1,130,973
セグメント間の内部 売上高又は振替高	37,140	△37,140	—
計	37,606	△37,140	1,130,973
セグメント利益又は損 失（△）	1,226	△36,016	△16,232

（注） 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。